

AOC Bordeaux Blanc

Producta Vignobles



AOC Bordeaux blanc

AOC ボルドー白

プロ
デュ
ク
タ
・
ヴ
ィ
ニ
ョ
ー
ブ
ル

Producta Vignobles

先進的な取り組みをする協同組合

「プロデュクタ・ヴィニョーブル」は1949年創設の生産協同組合。今年70周年を迎えた。現在、加盟している17の協同組合の会員数は2500人。生産面積は合計約2万ヘクタ―

ルと広大で、大きく四つの生産地域に分かれている。大半がアントル・ドゥー・メール地域を中心とするAOCボルドー、ボルドー・シュペリユールで、約1万5000ヘクタールを占める。

左から広報担当のステファニー・モントーさん、醸造担当のマリー・アシエさん、営業担当のセザリンヌ・ブティさん



AOCボルドー「アルゴノート2018年」(写真)はソーヴィニヨン・グリ100パーセント。「サクラアワード」で入賞。「ミッション・サンヴァンサン2018年」(ソーヴィニヨン・ブラン100パーセント)も印象に残った



取り扱いAOCは約40。自社ブランドに加えて、栽培家のプロフィールを添えた約100のシャトー名を冠したワインも販売。インスタグラムなどSNSを使った柔軟なマーケティング戦略に力を入れていることでも注目されている。また、公式環境保護基準であるHVEの生産者認定を得ており、持続可能な生産をテーマに、生物学的多様性と環境保護にも注力。今年から主力ブランド『ミッション・サンヴァンサン』にピオワインを加えたほか、一部の販売店から強い要望のあるSO₂無添加の“ナチュラルワイン”『オナ(HONA)』の販売を始めた。さらに、気軽にワインを飲むための提案として、缶ビールと同様のイージー・オープンエンドのドリンク缶(25clの口ゼ)も発表した。

輸出が全体の34パーセントを占めており、特に日本、台湾、フィリピン、中国などアジア市場の開拓に力点を置いているという。